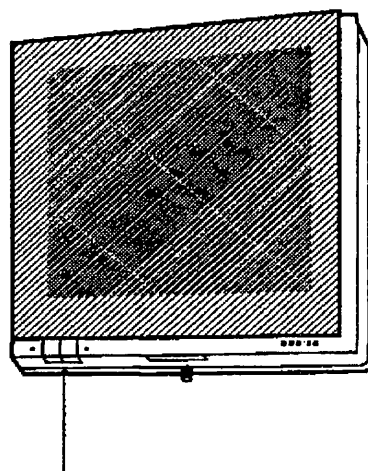
TOSHIBA

東芝空調換気扇
取扱説明書

形　名

VFE-25KF

もくじ

- このたびは東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を、安全に正しく使っていただくために、お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味は次のようになっています。

表　示	表示の意味
⚠ 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、※物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

図記号	図記号の意味
改造禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「改造禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「プラグを抜く」を示します。

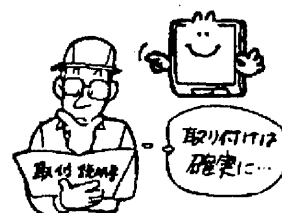
⚠警告

取付・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼すること

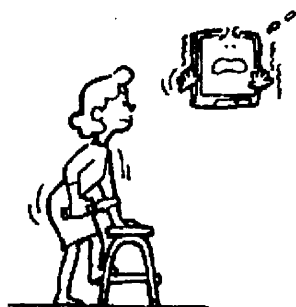
取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。

取付は依頼

取付は、取扱説明書に従って確実に行うこと

取付が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によりけがをする原因になります。

確実に取り付ける

改造はしないこと

火災・感電・けがの原因になります。

改造禁止

修理技術者以外の人は、分解・修理(※)をしないこと

火災・感電・けがの原因になります。
※修理は、お買上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

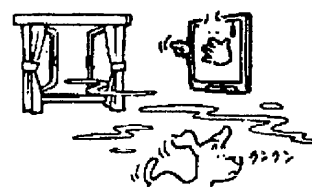
分解・修理禁止

こげ臭い、煙がでているなど異常のときは、運転を停止し差込みプラグを抜くこと

異常のまま運転を続けると、火災・感電の原因になります。
※修理はお買上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

プラグを抜く

可燃性ガスが漏れたときは、窓を開けて換気すること

スイッチを入れたり切ったりすると、ガス爆発の原因になります。

窓を開ける

⚠警告

お手入れのときは、運転を停止し差込みプラグをコンセントから抜くこと

感電・けがの原因になります。

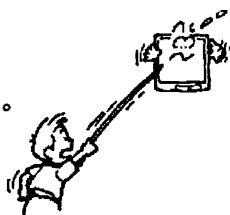
プラグを抜く

電気部品に水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしないこと

漏電により火災・感電の原因になります。

水かけ禁止

化粧枠のすき間から棒や針金などを入れないこと

感電・けがの原因になります。

接触禁止

差込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと

火災の原因になります。

ほこりをとる

電源は交流100Vを使うこと

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

交流100V使用

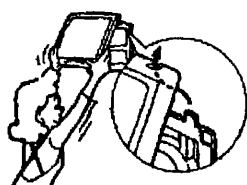
⚠注意

化粧枠・熱交換器などの部品は、確実に取り付けること

落下によりけがをする原因になります。

確実に取り付ける

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに先端の差込みプラグを持って引き抜くこと

コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。

プラグを持って抜く

長期間ご使用にならないときは、差込みプラグをコンセントから抜くこと

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

異常な振動がするときは使わないこと

本体・部品の落下によりけがをする原因になります。

使用禁止

浴室など、湿気の多いところでは使わないこと

火災・感電の原因になります。

使用禁止

直接炎があたる恐れのある場所には取り付けないこと

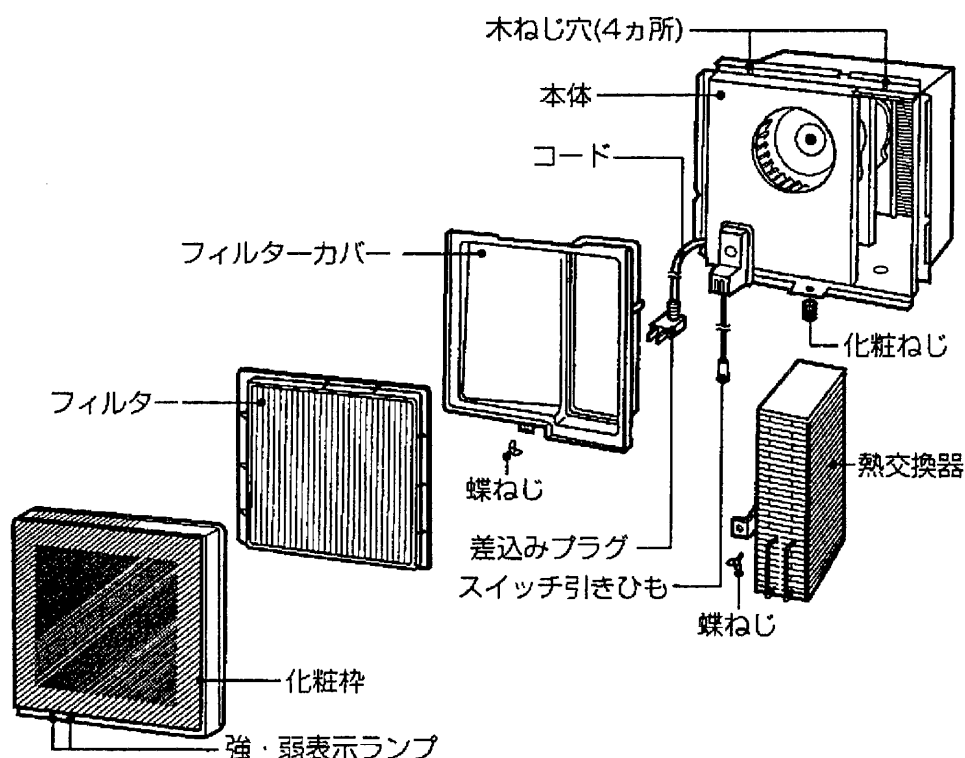
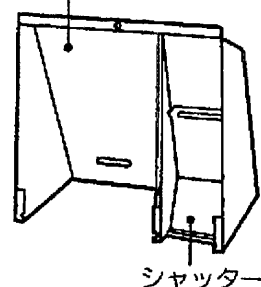
火災の原因になります。

取付禁止

お手入れのときは、ゴム手袋を着用すること

手袋を着用しないとけがの原因になります。

手袋着用

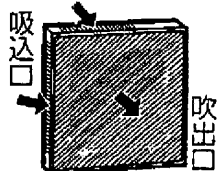
各部のなまえ

付属品
- ●木ねじ(φ4.1×L25)… 4本
- ●平座金……………………4個
- ●チューブ…………………4個
  (コードを右から出すときに使います)
- ●タッピンねじ……………3本
  (ウェザーカバー用)

●外気中の細かい粉じんや、花粉などを集じん効果の高いフィルターによって浄化します。
●シャッター付ウェザーカバーの採用により停止時でも、粉じんなどの侵入を防ぎます。

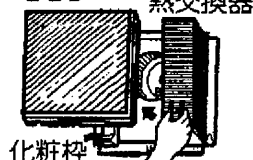
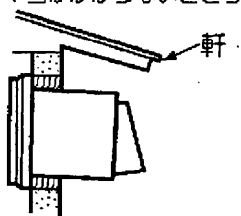
取付場所

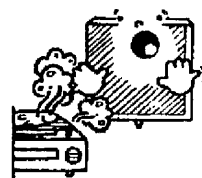
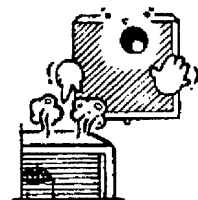
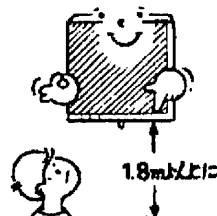
1 効率よく換気するため、天井近くの壁に取り付けてください。

2 熱交換器の除湿作用により結露水がでることがあります。
結露水の排水処理のため、壁の厚さが20cm以下のところを選んでください。

3 取付場所は下記条件に合うところを選んでください。

●風の吹出口、吸込口に障害物のないところ

●化粧枠がはずせて前から熱交換器を引き出せるところ

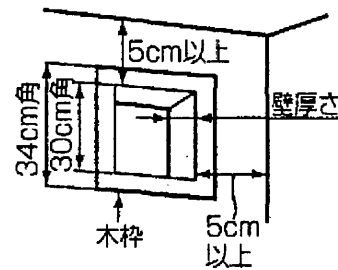
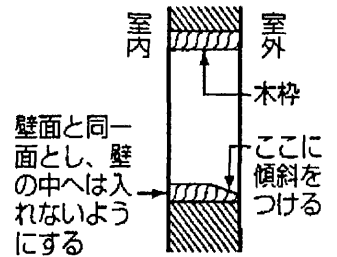
●スイッチ引きひもが操作しやすいところ

●軒下など、本体に直接雨や雪がかからないところ

つぎのような場所には取り付けないでください。

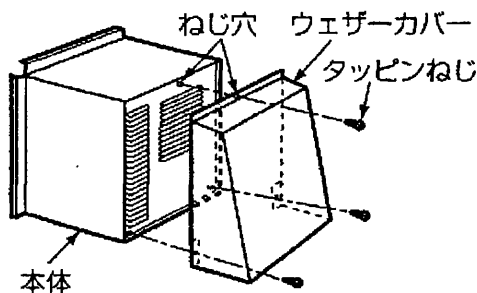
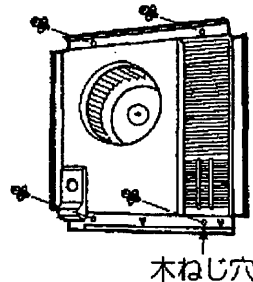
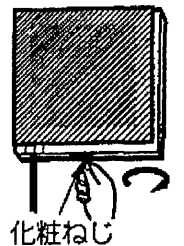
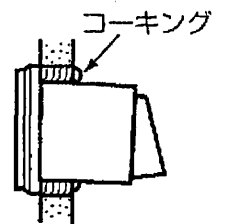
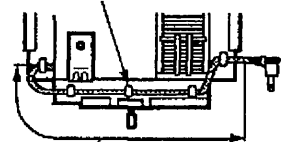
●台所など油煙の多い場所
熱交換器やフィルターに油がついて目づまりの原因になります。

●天井面の取り付け
化粧枠や本体がはずれて落下する恐れがあります。

●ストーブ・湯沸器の真上など温度が高くなったり、直接炎の当たる恐れのある場所
故障や火災の原因になります。
また、換気扇付近の温度が40℃以上になりますとモーターの寿命が低下します。

●換気扇は子供の手がとどかないようにできるかぎり床より1.8m以上離して取り付けてください。

取り付けかた

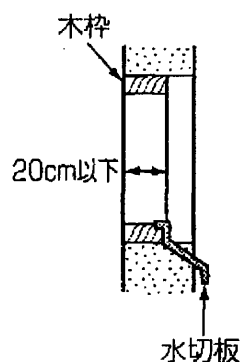
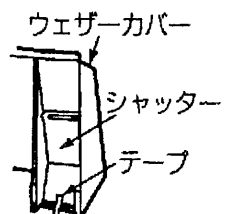
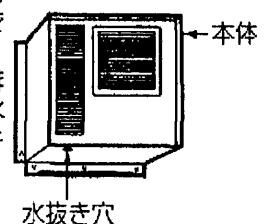
木枠の取り付けかた

1　右図の寸法に合わせて木枠を用意します。

2　木枠と天井・壁は右図の寸法により取り付けを行なってください。
木枠は壁などを塗る前に桟などに確実に固定します。

●木枠は室外側下部を傾斜させて雨水の侵入を防止します。

木枠の取り付けかた

1　本体の背面にウェザーカバーを取り付けます。
ウェザーカバーのシャッターを止めているテープをはずし、下図のように付属のタッピンねじ（3本）で確実に取り付けてください。

2　本体を木枠に取り付けます。
本体を木枠にはめ込み、付属の木ねじと平座金で確実に固定してください。

3　化粧枠を本体に取り付けます。
化粧枠を本体に確実にはめ込み、化粧ねじで締め付けてください。

4　コーキングします。
雨水の侵入、結露防止および汚れた空気の侵入をふせぐため、木枠と本体のすき間は全周必ずコーキングしてください。

5　差込みプラグを単相100V(50/60Hz)専用コンセントに差し込みます。
コードを右から出すときは、右図のように行なってください。

お願い

●壁が厚い場合には、右図のように水切板を設け、排水処理を行なってください。
●木枠の幅は20cm以下にしてください。木枠の幅が20cm以上になりますと排水処理ができません。
●木枠を使用せずに直接本体を取り付けないでください。
取り付けが不完全になり本体が落下する恐れがあります。
●本体と木枠および木枠と壁の固定が不十分ですと、振動や騒音などの原因となります。
●木枠は水平に取り付けてください。

別売の木枠をご利用ください。
詳しくはカタログをごらんください。

●シャッターを止めているテープは必ずはずしてください。
運転したとき、シャッターが開きません。またテープをはずすとき、シャッターに無理な力をかけますと変形しますのでご注意ください。

●寒冷地や冬期室内の湿度が高くなるところでは、熱交換器の除湿作用で結露水がでることがあります。
結露水は本体後部の水抜き穴から排出されますが、据付場所により排水処理が必要なときは別売のドレンキャップ（D-161E)をお求めになり本体に取り付けてください。

使いかた

スイッチ操作について

スイッチ引きひもを引き、強・弱を選んで運転してください。運転中は強・弱表示ランプが点灯します。

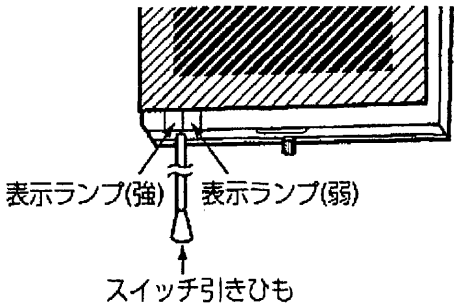
風量調節	表示ランプ色
強	赤
弱	橙
切	消灯

フィルターについて

1 フィルターの効果
換気扇を運転したとき、外気中の細かい粉じんや花粉などをフィルターによって浄化します。

2 フィルターの交換
フィルターは長期間ご使用になると性能が低下してきますので定期的に取り替えてください。

フィルターの交換時期の目安は1年です。
換気扇を初めてお使いになるときや新しいフィルターに取り替えたときフィルターの枠に日付を記入されると便利です。

交換用別売フィルター
形名：F-25EK

お願い

- スイッチ引きひもはゆっくりと確実に引いてください。
  あまり強くひきますとスイッチが故障することがあります。
- フィルターによる除去効果はじんあいの大きさ、種類などによって変わります。
  また、フィルターは一酸化炭素などのガス、および臭いは除去できません。
- 粉じん、花粉などはあらゆるところから入ってきます。
  室内の清浄化には、換気扇の運転だけでなく、部屋のすき間防止や、人の出入りにも注意が必要です。
- フィルターの交換は1年程度が目安ですが、道路沿いなどでとくに粉じんが多い所では、交換時期が短くなることがあります。

仕様

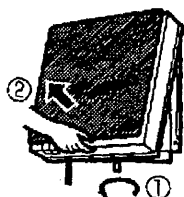
電圧100V(50Hz・60Hz共用)

形名	強・弱	消費電力（W）		風量（m^3/h）		騒音（dB）		温度交換効率（%）		質量 (kg)
		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFE-25KF	強	29	31	80	80	40	40	80	80	7.6
	弱	25	26	50	50	33	33	83	83	

●消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C9603の測定方法に準じます。

お手入れのしかた

化粧枠・本体の掃除(1年に3~4回)

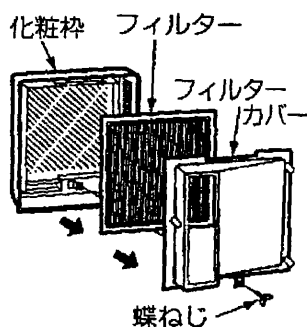
1 本体下部の化粧ねじをゆるめ、化粧枠をはずしてください。

2 化粧枠と本体は水に浸したやわらかい布を固くしぼって汚れをふきとってください。
汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を使用してください。

フィルター・フィルターカバーの掃除(1年に3~4回)

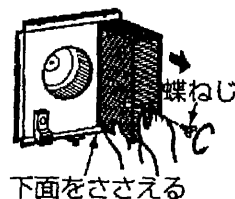
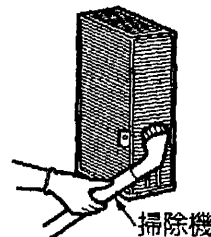
1 フィルターカバーを固定している蝶ねじをはずします。

2 フィルターカバーをはずし、フィルターを取り出してください。

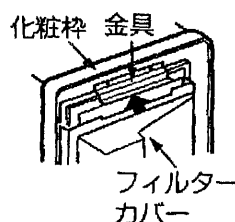
3 フィルターの溝のほこりを掃除機で吸いとってください。

4 フィルターカバーは水に浸したやわらかい布を固くしぼって汚れをふきとってください。

熱交換器の掃除(月に1~2回)

1 熱交換器を固定している蝶ねじをとりはずします。

2 熱交換器のハンドルを持ち、上部へ持ち上げるようにして手前に引き出します。

3 熱交換器についたほこりは水道の蛇口から水をあてておとしてください。
また、あまり汚れていない場合は、掃除機でほこりを吸いとってください。

お手入れが終わりましたら

1 はずした逆の順序で組立ててください。
熱交換器を挿入するときには上下方向を間違えないように挿入してください。

フィルターカバーの上部を化粧枠の金具に確実にはめ込んでください。

2 組立てが終わりましたら異常な騒音や振動がなく正常に運転するかどうか確かめてください。

お願い

- プラスチック部品の掃除にはシンナー、ベンジン、灯油、ガソリン、ベンゾール、アルコールなどは使用しないでください。
  変色、変質、破損の原因になります。
- プラスチック部品は60℃以上の熱湯をかけたり、熱湯に浸したりしないでください。
  変形、破損の原因になります。
- フィルターの水洗いは絶対にしないでください。また、フィルターには無理な力をかけないでください。
  破損の原因になります。
- 寒冷地では冬期熱交換器が凍結することがあります。このときは無理に取り出さないでください。
  (掃除は熱交換器前面のほこりをとるだけにしてください。)
- 熱交換器に結露水がたまっていることがありますので、はずすとき持ち運ぶときは、傾かないように必ず下面を支えてください。結露水は流しなどへ流してください。
- 熱交換器は素子をつぶさないよう、ていねいに取り扱ってください。
  熱交換器の素子がつぶれますと、機能低下の原因になります。
- 熱交換器は十分乾かしてから本体に取り付けてください。乾かすときは日かげで自然乾燥し、熱を加えて乾かさないでください。

修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	●ブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	●換気扇が確実に取り付いていますか。 ●羽根が確実に取り付いていますか。

● 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

修理とお取り扱いのご相談は

東芝家電製品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。
修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
「東芝家電修理ご相談センター」
0120-1048-41（フリーダイヤル）

新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』0120-1048-86（フリーダイヤル）
携帯電話・PHSからのご利用は　(03)3426-1048
FAX 03-3425-2101(365日　8：00〜20：00受付)

※電話受付：365日　24時間受付　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなどの一部の電話ではご利用になれません。

修理を依頼されるときは　　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、差込みプラグのあるものは差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	空調換気扇
形　名	VFE-25KF
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　　－

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

●換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

●スイッチを入れても羽根が回転しない。
●運転中に異常音や振動がする。
●回転が遅いまたは不規則。
●こげ臭いにおいがする。

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店又は工事店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社　換気機器部

〒416-8521　静岡県富士市蓼原336番地

ET99902501－①